



貧しい人とは、何も無い人ではなく、欲しがる人のことを言うんです。



出典: pbs.twimg.com

《世界でいちばん貧しい大統領》

の愛称で知られる南米ウルグアイ前大統領のホセ・ムヒカさんの名言が人々の心に沁みています。

- ・貧乏なひととは、少ししかものを持っていない人ではなく、無限の欲があり、いくらあっても満足しない人のことだ。
- ・発展は幸福を阻害するものであってはいけません。発展は人類に幸福をもたらすものでなくてはなりません。愛情や人間関係、子どもを育てること、友達を持つこと、そして必要最低限のものを持つこと。これらをもたらすべきなのです。
- ・私たちは発展するために生まれてきているわけではありません。幸せになるためにこの地球にやってきたのです。人生は短いし、すぐ目の前を過ぎてしまいます。命よりも高価なものは存在しません。

本当にそうですね。大事なのはやはり私たち一人ひとりの心の持ち方！なんですよ。大事なことを思い出させてくれる名言です。



桜とこいのぼりステキな景色ですね！
 5月1日には、長船美しい森の下の川にこいのぼりを泳がせることができそうです。これも皆さまのご協力のおかげです。ありがとうございます。
 5月いっぱい泳がせるつもりです。ぜひ、足をお運びください。

今回も私の拙い行政報告にお付き合いいただきまして、ありがとうございます。
 ぜひ皆様の感想等、何かの折に声をかけてやってください。よろしくお願い致します。



目には青葉、本当にさわやかな季節がやってまいりました。今年の桜はあっという間に咲いてあっという間に散ってしまいましたが、皆様にはお花見を楽しまれたでしょうか？

私は、3度目の予算議会(2月議会)を終え、任期は残り1年となりました。この3年間、本当に皆様に支えられここまでこれたこと、そしてここまで育てていただいたことに感謝の気持ちでいっぱいです。

あれから3年、無我夢中で駆け抜けてきました。まだまだ皆様のお役に立てるところまでいきませんが、もっともっと勉強していきます。引き続き力強いご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

今回の私の一般質問は

- ・通学路及び生活道路の安全・安心について
 - ・有害鳥獣対策について
 - ・地域公共交通網の整備について
- を取り上げさせていただきました。



①通学路および生活道路の安全安心について

生活道路において、歩行者等の安全な通行を確保するために、ゾーンを定めて最高速度30キロの速度規制をする『ゾーン30』という対策があります。邑久小学校区、行幸小学校区に適用されていますが、全小学校区に適用してはどうかと訴えました。

また基本的には、歩道を通ることができなくなった自転車を守れるのは、道路の拡充・自転車レーンの整備しかありませんが、本市では難しい状況です。

本市のような田舎では、都会で決められた規則がそぐわないということを国にしっかり伝えるよう市長に要請しました。

また、南北道のように自転車が路側帯を通ることが危険で、わりと広い歩道がある場合、しっかり状況を把握したうえで、自転車通行可の歩道の認定も検討するよう、強く主張しました。

②有害鳥獣の対策について

今年度設立する鳥獣被害対策協議会、鳥獣被害対策実施隊について、丸投げではなく旗振りもしっかり市で行うよう訴えました。

これについては、これからもしっかり訴えていきます。これから、イノシシ・鹿の本格的なシーズンを迎えます。

残念ながら私の猟期は終わってしまったので、今後は狩猟班の先輩方に託します。

しかし、イノシシ・鹿の対策は、私のライフワークです。今後とも私にできることをしっかりやっていきたいと思えます。

ぜひ、こまっている状況・意見などお聞かせください。

平成28年4月28日発行
発行責任者 瀬戸内市議会議員
くさか としこ

〒701-4273
瀬戸内市長船町磯上569
TEL/FAX 0869-26-6420
携帯TEL 090-5702-8336
ホームページ
<http://www.kusaka-toshiko.jp/>

【くさかとしこ】が見た瀬戸内市の行政！

ここからが、本当の行政報告となります。
 2月議会では今年度の予算を審議し、一般会計については全会一致で可決しました。
 また特別会計については、国民健康保険料について反対意見が提出されましたが、賛成多数で可決しました。
 当初予算を家計簿になぞらえて、わかりやすく説明したいと思います。

瀬戸内市の家計簿！ (一般会計)



一般会計 161.8億円
 ~対前年比微増予算 6億5千万貯金繰入~
 特別・事業会計 192.3億円

- 今回の予算の中で大きなものは
- ・上水道施設整備に 約8億円
 - ・下水道管整備工事に 約8億7千万円
 - ・邑久中学校の大規模改修に 約4億円
 - ・外国語指導助手の拡充に 約4000万円
 - ・新火葬場の整備に向けて 約2300万円
 - ・福田保育園の増設に 約300万円
 - ・錦海湾堤防管理道の市道整備に 1億1千万円
 - ・子ども包括支援センター創設に 約450万円
- etc.....

詳細は、議会だより・広報にも記載されていますので、そちらもご覧下さい。

給料	【収入】	
	平成27年度	平成28年度
基本給(市税)	47.7(29.5%)	49.0(30.3%)
諸手当(地方交付税など)	57.0(35.3%)	55.4(34.1%)
奨学金、助成金(国・県支出金)	22.1(13.7%)	24.0(14.9%)
ローンの借入金(市債)	20.9(12.9%)	14.9(9.2%)
パート収入など(その他)	14.0(8.6%)	18.5(11.5%)
合計	161.7億円	161.8億円



支出	【支出】	
	平成27年度	平成28年度
家族の医療費、保育料など(扶助費)	24.2(15.0%)	25.6(15.8%)
車や家電製品の購入費など(普通建設事業費)	17.8(11.0%)	17.0(10.5%)
食費(人件費)	30.9(19.1%)	30.5(18.9%)
光熱費、水道代、通信費、家賃など(物件費)	23.9(14.8%)	25.7(15.9%)
ローンの返済(公債費)	16.3(10.0%)	16.6(10.2%)
子どもへの仕送り(繰出金)	27.1(16.8%)	18.6(11.5%)
その他(補助費など、その他)	21.5(13.3%)	27.8(17.2%)
合計	161.7億円	161.8億円



～瀬戸内市は大丈夫か？～

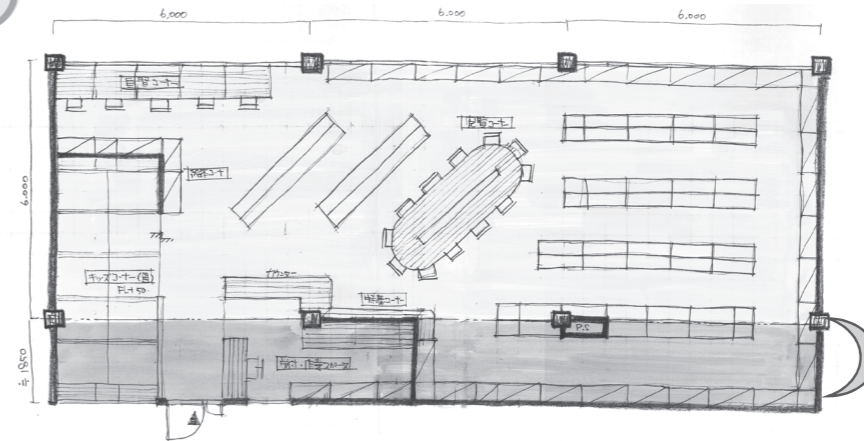
くさかとしこの一言！

今年度の予算をみて、少し心配になります。
 それは、合併から11年が過ぎ地方交付税の減額が始まった今、病院40億円、新図書館10億円といった将来への投資的予算が完了したにもかかわらず、今年度、財政調整基金(いわゆる貯金)を6億5千万円も切り崩さざるを得なかったということです。
 瀬戸内市の、経常経費に一般財源がどの程度充当されているかによって、財政構造の弾力性を判断するための指標である【経常収支比率】は、平成26年度実績で83.9% 平成27年度見込みで86.2%です。一般的には70～80%が適正な範囲とされています。
 この数字をみても、瀬戸内市の財政が厳しい状況であることはあきらかです。
 とはいものの、今回の予算には、老朽化対策や安全対策としての道路・橋梁の改修工事、港湾の長寿命化計画など、私たちの生活を守る重要な事業が数多く予算化されています。

今後ともしっかりと、本当に必要なもの、緊急性の高いもの、我慢できるもの...をしっかりと吟味しながら考えていかなければいけないと、決意を新たにしています。

くさかとしこの主張！

それでも、今回の予算の中に大変うれしい勝利ともいえる予算がありました。
 それは、私がこの仕事を始めてからずっとずっと言い続けてきました、
長船町公民館図書室の整備です。やっと、予算をつけてもらうことができました。
 これも本当に市民の皆さまも言い続けていただいたおかげだと思っています。何事も一人ではできません。一人では小さな主張でも、たくさん集まれば大きな力となります。まさに今回の件がそれだと確信します。
 9月議会で私が主張したように、図書室の外の廊下の部分を図書室として拡げる予定です。工事は、長船町公民館の一大イベントである文化祭・菊花展が終わった頃の予定です。
 今後は、この長船町公民館がどんなに大切な施設であるかということを訴え続け、7千万円の耐震工事の予算化について努力します。
 引き続き、皆さまの協力が必須です。今後とも力強い後押しをよろしくお願い致します。



《くさかとしこの主張！》

上の設計図のように廊下のせり出している部分を少し広げると、図書室部分が広くなり、キッズスペースも自習スペースも特集コーナーも部屋の中に収まります。